



かわらばん

第
19
号



操法県大会、九都県市

埼玉県大会で準優勝!!

第27回埼玉県消防操法大会が、8月25日に埼玉県消防学校(鴻巣市)で開催されました。

この大会は、埼玉県内の各地区大会を勝ち抜いた代表隊が日頃の訓練の成果を競い合う場であり、特に今回、小型ポンプの部では、全国大会出場を賭けた大きな大会でした。

激戦となった埼玉西部支部大会を勝ち抜き、小型ポンプの部代表として第11分団2部が出場しました。

県大会当日は、各代表隊が、全国大会出場を目指して熱のこもった操法を行い、接戦の末、第11分団2部が、準優勝を果たしました。



県大会の結果(小型ポンプの部)

- 優勝・・・小鹿野町消防団
- 準優勝・・・飯能消防団(第11分団2部)
- 第3位・・・狭山市消防団



埼玉県操法大会を終えて

飯能消防団第11分団2部

指揮者 川口 隆利

今回、飯能消防団の代表として、埼玉県大会に出場させていただきました。

選ばれた者の使命感と飯能消防団員すべての思いとともに全国大会出場に向け、全力を尽くし日々訓練に打ち込んできましたが、力及ばず準優勝という結果に終わりました。

今後は、埼玉県大会に出場して培った経験を後輩たちに伝えていくとともに、地域の安全安心を支える消防団員としてさらに精進していきます。

ご支援、ご声援、ありがとうございました。

県大会出場選手紹介

- 指揮者 川口 隆利
- 1番員 嶋田 堅二郎
- 2番員 町田 純一
- 3番員 加藤 忠
- 補助員 岩本 研二

埼玉西部支部操法大会

第25回埼玉西部支部操法大会が、6月17日(日)防災センターで開催されました。

小型ポンプの部は飯能大会上位6隊、ポンプ車の部は飯能大会、日高大会の上位各3隊により争われました。結果は次のとおりです。

【小型ポンプの部】

- 優勝 飯能消防団 第11分団2部
- 準優勝 飯能消防団 第10分団2部1班
- 第3位 飯能消防団 第9分団2部

【ポンプ車の部】

- 優勝 日高市消防団 第3分団
- 準優勝 飯能消防団 第10分団
- 第3位 飯能消防団 第5分団

【小型ポンプの部1組】

- 優勝 第11分団2部
- 準優勝 第9分団2部
- 第3位 第10分団2部1班

【小型ポンプの部2組】

- 優勝 第5分団2部A
- 準優勝 第11分団3部
- 第3位 第3分団1部

【ポンプ車の部】

- 優勝 第9分団
- 準優勝 第10分団
- 第3位 第5分団

飯能消防団操法大会

第28回飯能消防団操法大会が6月3日に防災センターを会場として開催しました。ポンプ車の部では、上位3隊、小型ポンプの部では、上位6隊が、支部大会出場を決めました。



第33回九都県市 合同防災訓練

平成24年9月2日(日)に埼玉県と飯能市は、飯能市(阿須・岩沢運動公園周辺他市内各所)において総合防災訓練を実施しました。

想定は、県西部(立川断層帯)を震源とするM7・4の地震が発生、飯能市では震度6強の揺れを観測し、県西部を中心に甚大な被害が生じているというものでした。

当日は、生憎の悪天候でしたが、市民を中心に約14,000人が訓練に参加しました。

消防団では主に初期救出訓練、防災ヘリ合同訓練、一斉放水、応急手当訓練を行いました。



初期救出訓練

初期救出訓練

第5分団長の指揮下で、倒壊家屋から要救助者を救出し、担架で救護所に搬送する訓練を実施しました。

活動内容は、救助の妨げになる屋根をチェーンソーを使って切断し、瓦礫を撤去して、要救助者を救出後、担架で搬送するまでの実災害を想定した活動を行いました。

防災ヘリ合同訓練

今回の訓練では埼玉県航空隊の指導の下、各訓練を行いました。

機体誘導訓練では、ゴーグルを着用し強力なヘリ風に耐えながら、必死に誘導を行いました。各分団代表1名での訓練でしたが、とても貴重な体験でした。

ヘリ補水訓練では、ヘリ着陸後、ポンプ車からヘリ積載タンクに給水しました。給水量は300〜400リットル。埼玉県防災航空隊のあらかわ3号機は1機15億円するそうです。

飯能消防団幹部研修会

6月30日(土)7月1日(日)に被災地福島県いわき市へ飯能消防団幹部の視察研修を開催しました。

被災地視察に参加した第2分団中村光利分団長の感想は次のとおりです。

まだ小学校の校庭には瓦礫の山、海沿いは家屋が流された跡で建物は無く基礎だけが残った状態でした。

海岸沿い防波堤にはボラントイアと思われる人たちの色とりどりの花が描かれているのを見て一瞬、心がなごみました。

このままのスピードでは復興にはまだまだ時間が掛かるだろうと実感しました。



ヘリ補水訓練

一斉放水訓練

訓練、最後の締めくくりは全11分団で一斉放水訓練を行いました。

全車両が整列し、放水開始のサイレンを合図に、ヘリコプターによる上空からの散水と同時に放水による口の水のアーチが連なりました。



全分団による一斉放水



被災地の跡地

飯能消防団員募集! 家族を、地域と一緒に守ってみませんか?



現地対策本部

消防団では、火災や地震、台風などの災害から、地域住民を守るために様々な活動をしています。飯能市在住、在勤の18歳以上で心身共に健康な方募集中。くわしくは、飯能消防団ホームページ<http://www.hanno-matoi.com/>をご覧ください。入団希望の方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。飯能消防団員一同、心よりお待ちしております!

お問い合わせ: 埼玉西部広域消防本部 警防課 TEL 042(974)7227

